

平成 16 年度 第 4 回理事会議事録

日時：平成 16 年 10 月 16 日（土）PM 14：00～16：30

場所：（社）日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：杉原（会長）、中村（春）、山根（副会長）、荻原（事務局長）、古川（監事）、岩瀬、比留間、松房、山田（常務理事）、大熊、片岡、小林（正）、長尾、早川、日垣（理事）、石塚、東（部長）、毛束（委員長）

審議事項

1. 来年度の理事会・運営会議の開催計画について（山根副会長）2005 年度は全理事が流れをつかめるよう、理事会を多くし、4、7、10、1 の各月 4 回を運営会議とし、その他の月を理事会とする。承認

2. 40 周年記念式典（予算案、実行委員案）について（杉原会長）記念行事準備委員会の組織図を作成。式典準備委員長は松房理事、記念白書編集委員長は毛束企画調整委員長、会計は事務局にお願いする。PT 協会からの予算案については高額なので、今後折衝する。

承認

3. 賛助会員の入退会について（荻原事務局長）賛助会員 A 会員にヤマハ（株）から申し込みがあり、C 会員のジョンソン & ジョンソンから退会届が出た。承認

4. 医療心理師国家資格制度推進協議会のその後の動きについて（荻原事務局長）9 月 22 日推進協議会の準備会開催。目的は国家資格制度の推進であるが、協議会の運営自体に疑義部分もあるので確認する。承認

5. 事例報告登録システム試験運用と本格稼動におけるシステム構成の見直しについて（小林学術部担当理事）試験運用の基本的システムとして FileMaker Pro/ver.7 を使用する。17 年度以降の本格稼動においては、東京コロニーのデータ管理システムに移行する。数社の見積りの結果、ポートフォリオ・プラスの案が 300 万と安価である。これに対し、FileMaker の信頼性の問題、東京コロニーに移行したあとのトラブル処理の問題等意見が多く出されたが、契約時によく確認することを条件に、ポートフォリオ・プラスの案の方向で進める。承認

6. 福祉用具関連：研修会と教育カリキュラムの統報（中村副会長）1) 研修会は東京でなく千葉で開催。講師の関係で 12 月 25 日千葉しか選択肢がなかった。承認 2) 福祉用具に関する教育カリキュラムの私案作成。持ち帰って検討し、ご意見をいただきたい。

7. 社会保険診療報酬改定（要望）について（東保険部長）要望の重点として 1. 訪問リハビリテーション指導管理料の点数引上げ。2. 作業療法の規定の見直し（1）ADL・APDL 訓練の実施体制の強化（2）「作業療法」の新設（3）集団訓練の見直し。3. 「亜急性期入院管

理料」施設基準への作業療法（ ）、（ ）の追加。4.リハビリテーション実施計画書の書式の見直し。5.障害予防・機能維持目的の作業療法実施体制の強化の5点を挙げる。これに対し、介護予防事業の補助要求の中にOTが入っていないので、5番の障害予防をぜひ挙げてほしい、また作業療法 の新設について、小回りのきくOTのあり方という形で要望も多いが、OTの供給の点も考えないといけないなど、保険部で数の試算を行う等の条件を付し、再提出。 承認

8.第3回認定作業療法士特例審査結果について（岩瀬教育部担当理事）202名の提出書類について点検の結果、要件が整っているので、承認を受けたい。会員の反応は順調に進んでいる。 承認

・報告事項

- 1.作業療法教育課程連絡会（仮称）のその後について（毛束企画調整委員長）9月19、20日に第1回連絡会を開催。参加は90校。アンケートの結果は概ね好評。10月31日に準備会が開かれる。
- 2.11月の監査に向けた予算執行状況について（石塚財務部長）収入は70%執行。支出40%だが、事業部、広報部、規約委員会の報告が完全でないので、早急に提出されたい。
- 3.国民医療推進協議会への参加と都道府県士会への対応について（荻原事務局長）総論では賛成、各論では主張する場合もあるというスタンスで参加する。都道府県士会へも事務連絡を済ませた。
- 4.第37回全国研修会報告（比留間事業部担当理事）参加者数906名、アンケートの結果「よかった」が大多数。予算や研修会の位置付けの点で多々問題があり、スタートが遅れ、また台風の影響で心配した。11月に詳細の報告をする。
- 5.調査・アンケート費用対効果 自己評価シートの提案（岩瀬調査部担当理事）調査、アンケート等の費用対効果検証用に札幌市の事業評価シートをOT協会用に改変したものを作成したので報告する。
- 6.テクノエイド協会「介護保険福祉用具等データベースシステムを活用した福祉用具の普及に関する調査研究事業」委員の推薦（中村副会長）星保健福祉対策委員長を推薦した。
- 7.「作業療法場面における医療事故実態調査」アンケート結果報告（早川福利部担当理事）2種類のアンケートの実施結果。持ち帰り内容をチェックして、今月末までにご意見をいただきたい。
- 8.その他
 - 1)（松房広報部担当理事）10月13,14,15日、東京ビッグサイトのHCRに出展、福祉用具のパフレットを無料配布した。
 - 2)（山根副会長）「今後の障害福祉施策について（改革のグランドデザイン案）」が10月12日に厚労省から出された。
 - 3)（杉原会長）呼吸療法認定士の認定申請資格については、引き続

き審議材料として検討されるとのこと。また糖尿病療養指導士の受験資格についても要望を出しておく。

4) (中村副会長) 10月10日サリドマイドの会「いしずえの会」設立30周年講演会に出席。

5) (中村副会長) 日本脳卒中協会が社団法人化され中村が理事として入る。賛助会員は1口5万円なので、来年どうするか審議する。

6) 公衆衛生協会から地域保健総合事業への補助金が増額されたので、使い道として介護予防の実態を詳細に調べる計画。公衆衛生学会が10月27, 28, 29日にあり、28日に昨年度の研究会の報告をする。

以上